

貯法等 保存条件：遮光して室温保存
容器：気密容器

殺菌消毒剤

日本薬局方

アクリノール

(乳酸エタクリジン)

【組成・性状】

組成：本品1g中、日本薬局方 アクリノール1gを含有する。

性状：本品は黄色の結晶性の粉末で、においはなく、収れん性の苦味がある。

【効能・効果】

化膿局所の消毒

泌尿器・産婦人科術中術後

化膿性疾患（癰、よう、扁桃炎、副鼻腔炎、中耳炎）

口腔領域における化膿局所の消毒。

【用法・用量】

化膿局所の消毒

0.05～0.2%の液として使用する。

含嗽

0.05～0.1%の液で含嗽する。

【使用上の注意】

1. 副作用

種類	頻度	5%以上又は頻度不明
* 皮膚		塗布部の疼痛、発赤、腫脹等があらわれ、さらに潰瘍、壊死を生じることがある。注1)
過敏症		過敏症状。注2)

注1) このような症状があらわれた場合には使用を中止し、適切な処置を行う。

注2) このような症状があらわれた場合には使用を中止する。

2. 適用上の注意

外用にのみ使用し、内服しない。

※【薬効薬理】

各種化膿菌、特にれんさ球菌、ウェルシュ菌、ぶどう球菌、淋菌に対し、静菌及び殺菌作用がある。作用機序は、生体でアクリジニウムイオンとなり細胞の呼吸酵素を阻害するといわれている。生体組織にほとんど刺激を与えず、血清たん白質の存在下でも殺菌力は低下しない。

【有効成分に関する理化学的知見】

一般名：〔日局〕 アクリノール (Acrinol)

構造式：

〔日局別名〕 乳酸エタクリジン

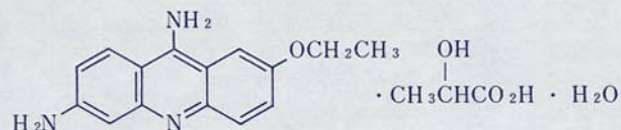
化学名：2-ethoxy-6, 9-diaminoacridine monolactate monohydrate

分子式： $C_{15}H_{15}N_3O \cdot C_3H_6O_3 \cdot H_2O$

分子量：361.40

性状：本品は黄色の結晶性の粉末で、においはなく、収れん性の苦味がある。熱湯に溶けやすく、水にやや溶けにくく、エタノールに溶けにくく、エーテルにほとんど溶けない。水溶液（1→100）は中性である。

融点：約245℃（分解）



【取扱い上の注意】

- 配合変化：本品は水にやや溶けにくい乳酸塩であるが、塩酸塩は溶けにくい（1→260）。したがってCl⁻が共存する場合は、濃度により塩酸塩を析出することがある。
- 取扱い上の注意：衣類に付着すると黄色に変色し、脱色しにくいので注意する。

【包装】 25g 500g

【主要文献】 第13改正 日本薬局方解説書(1996) 広川書店

【文献請求先】 山善製薬株式会社 学術室 TEL06-6231-1821 FAX06-6231-1824
〒541-0045 大阪市中央区道修町2丁目2番4号

製造発売元



山善製薬株式会社

大阪市中央区道修町2丁目2番4号